

第六十三回帝國議會
衆議院

不動產融資及損失補償法案外一件委員會會議錄 第四回

付託議案

不動產融資及損失補償法案(政府提出)
昭和七年法律第六號中改正法律案(昭和七年度一般會計歳出ノ財源ニ充ツル爲公債發行ニ關スル件)(政府提出)
地租ノ免除ニ關スル法律案(安達謙藏君提出)
間接國稅犯則者處分法中改正法律案(安達謙藏君提出)
銀行法中改正法律案(加藤鯛一君外四名提出)
銀行法中改正法律案(松本忠雄君外五名提出)
銀行法中改正法律案(天辰正守君提出)
銀行法中改正法律案(宮崎裕君外四名提出)
國稅徵收法中改正法律案(藤井達也君外三名提出)
國稅定率法中改正法律案(荒川五郎君外三名提出)

會議

昭和七年八月三十日(火曜日)午前十時三十分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 金光 庸夫君

理事青木雷三郎君 理事大崎 清作君

理事松尾 四郎君

鈴木 英雄君

坪山 德彌君

大石 倫治君

武田德三郎君

小笠原三九郎君

勝 正憲君

中島彌團次君

豐田 豐吉君

風見 章君

同月二十九日地租ノ免除ニ關スル法律案(安達謙藏君提出)、間接國稅犯則者處分法中改正法律案(安達謙藏君提出)、銀行法中改正法律案(加藤鯛一君外四名提出)、銀行法中改正法律案(松本忠雄君外五名提出)、

銀行法中改正法律案(天辰正守君提出)、銀行法中改正法律案(宮澤裕君外四名提出)、國稅徵收法中改正法律案(藤井達也君外三名提出)及關稅定率法中改正法律案(荒川五郎君外三名提出)ノ審査ヲ本委員ニ付託セラレタリ

出席政府委員左ノ如シ

大藏政務次官 堀切善兵衛君

大藏參與官 上塚 司君

大藏省銀行局長 大久保偵次君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

不動產融資及損失補償法案(政府提出)

昭和七年法律第六號中改正法律案(昭和七年度一般會計歳出ノ財源ニ充ツル爲公債發行ニ關スル件)(政府提出)

○金光委員長 是ヨリ開會致シマス、不動產融資及損失補償法案ノ質問ヲ繼續致シマス

ス——松尾君

○松尾委員 私ハ此法案ノ運用上ニ付テ御

尋致シタイ、今日迄ニ數回ノ質問應答ヲ重ネラレマシテ、私ノ御尋致シタイ點ハ明瞭ニナッタノデアリマスルガ、運用上ニ付キマシテ少々疑ヲ持ッテ居ルノデアリマス、此點ニ付テ主トシテ御尋ヲ致シタイ

此法案ノ骨子ハ普通銀行ノ不動產抵當固

定貸付ノ此資金ノ疏通ヲ圖ルト云フコトニ

ナッテ居ルノデゴザイマスガ、普通銀行ノ抵

當貸付ノ金額ハ今日ヨリ數年以前ニ取引ノ

始マッタモノガ今日ニ固定致シテ居ルノデ

ゴザイマシテ、今日ノ不動產ノ時價、只今

ノ相場ハ其當時ノ相場ト對照致シマシテ非

常ニ此間ニ差ガアルノデゴザイマス、是ハ

今日迄ニ政府ト質問應答ヲ重ネラレタ中ニ

モ此コトハ幾度カ御話ガアリマシタガ、又

局長ノ御示シニナッタ物價指數カラ申シマ

シテモ、數年前カラ物價指數ノ上デハ約半分ニ減ッテ居ル、私共ノ地方ハ主トシテ山林ノ不動產貸付ガ多イノデアリマスガ、山林ノ如キハ數年前ヨリハ今日ハ約四分ノ一ノ價格ニ低落致シテ居ルノデアリマス、即チ一萬圓致シタ山林ガ今賣ルト云フコトニナルト二千圓カラ三千圓デハ却々賣レナイト云フヤウナ狀態ニ不動產ノ價格ガ下落ヲ致シテ居ルノデアリマス、ソコデ此法案ヲ實際ニ實施スルニ當リマシテ、融資銀行ガ不動產ノ鑑定ヲ致シマス其價格ニ付キマシテ、現在ノ普通銀行ガ貸付ケテ居リマス價格ヨリハ遙ニ下ノ値段デアル、低イ鑑定價格ニナルノデナイカト云フコトヲ憂フルノデアリマス、是ハ武田サンノ御質問ニモアリマシタガ、此場合ハ手心ヲ加ヘルカドウ

カト云フコトヲ武田サンガ御尋ニナリマシタノニ對シマシテ、局長ハ鑑定價格ニ對シテハ餘リ手心ヲ加ヘルコトハナイヤウナ風ノ御答ガアッタノデアリマス、サウ私ハ拜聴致シタノデアリマスガ、サウ致シマスト今度ノ此融資銀行ノ鑑定價格ト、現在銀行ガ貸付ケテ居ル價格トノ間ニ非常ナ差ガ出來ルノデゴザイマス、例ヘバ一萬圓ノ不動産ノ價格ノアルモノニ、數年前ニ普通銀行ガ先ヅ四掛ヲ貸シタト致シマスト四千圓貸シタ、今日ハ時價ハ三千圓デアル、鑑定價格ハ時價トスレバ三千圓ニナルト思フノデアリマスガ、此間ニ可ナリノ金額ノ差ガアリマシテ、此決濟ガ付カヌコトニナル、尙ホ其上ニ又大抵ハ今日ノ固定貸金ハ利息ノ滞リテ居ルモノガ多イノデアリマスカラ、貸付當時ヨリハ更ニ金額が高クナッテ居ル、サウスルト此差額ト云フモノガ普通銀行ノ決濟ガ付カヌコトニナル、是ガ普通銀行ガ直接債務者トナッテ融資銀行ヨリ融通ヲ受ケル場合、又肩代リノ場合ニ於キマシテモ此金額ノ解決ガ餘程ムジカシイ、ト申シマスノハ此差額ノ解決ガ付ケバ今日デモ固定貸ト云フノハ相當ニ整理ガ出來ルノデゴザイマス、此不動産ノ處分ヲ致シマシタ時ノ殘金ノ整理ガ付カナイ爲ニ、銀行ハ之ヲ缺損

トシテ赤字ノ方ニ殘サナクレバナラス、又債務者ノ方カラ考ヘマス、此不動産處分後ノ殘金ト云フモノガ永久ニ責任ガ殘ル、茲ニ双方ノ苦痛ガアッテ、今日ノ固定貸ト云フモノガ整理ガ出來ナイ狀態デアリマスガ、此解決ガ今度ノ法案ニ依ッテ何等カ促進スルヤウナ方法デモアルノデアリマセウカト云フコトヲ調べテ見マシタガ、一ツモ其點ハ見當ラヌノデアリマス、若シ其方法ガ付カヌ時ニハ、丁度此春ニ政府ガ預金部ノ不動産融資ヲ御著手ニナラレマシテ、御實行ニナリマシタガ、アレト同ジヤウナ狀態ニ陥リハセスカト云フコトヲ憂フルノデゴザイマス、アレハ二億圓ヲ目標ト致シマシテ、五千萬圓ヲ先ヅ差當リヤッテ見ヨウト云フノデ各府縣ニ御通牒ヲ發セラレテ、之ガ實行ニ御移リニナッタサウデアリマスガ、甚ダ不成績ニ終ッタサウデアリマス、今日此表ノ上ニ於キマシテハ七百四十七萬圓ダケ融通サレタト云フコトガ出來ルノデアリマシテ、成績ハ不良デアッタノデアリマス、斯様ニ此成績ガ惡カッタト云フコトハ、普通銀行ハ其當時アノ融資ト云フコトニハ相當囑望致シテ居リマシタガ、今度預金部ノ不動産融資ヲ愈々政府ガヤッテ下サルニ付テハ、銀行モ亦不動産ヲ抵當ニシテ借入レ

テ居ル債務者モ相當ニ不安ヨリ免レルコトガ出來ルト云ッテ樂ンデ居ッタノデアリマシタガ、何ゾ知ランア、云フヤウナ不幸ナ結果ヲ見テ居ルノデアリマス、決シテハ好成績デハナカッタ、全然失敗デアッタト云フコトヲ申上ゲタノデアリマスガ、甚ダ失禮デアリマスガ、成績ハ不良デアッタノデアリマス、本案モ是ト相變ラヌヤウナ狀態ニ陥ルノデハナイカト云フコトヲ心配致シマス、折角斯ウ云フ法案ヲ出シテ貰ヒマシテモ、サウ云フコトニナレバ、現在ノ時局匡救ニハ何等ノ役ニ立タヌ譯デアリマスカラ、此點ニ對シマシテ政府ハドウ云フ風ニ考ヘテ居ラレマスルカ、此前オヤリニナリマシタ彼ノ預金部不動産融資ニ、更ニ何カ一步進ンダ點ガアルナラバ、ソレニ對シテ御教示ヲ願ヒタイ、勿論其當時ハ國家損失補償ト云フ問題ハナカッタノデゴザイマス、融資銀行ガ八分ノ利息デアリマシテ、其利息カラ或ル一ツノ安全點ヲ求メテ融資シテ居ルト云フヤウナ方法ニナッテ居ッタヤウデアリマス、今日此國家損失補償ノ點ニ於テハ、同意スル點モアルノデゴザイマスガ、一億圓ト云フ國家ガ奮發シテ下ッタ此金ハ、餘程前ノ時ヨリハ變ッテ居ルヤウニ思フノデアリマスケレドモ、之ヲ實際ニ考ヘ、銀

行ノ立場カラ考ヘテ見マスルト、斯ウ云フコトガ言ヘル、今債務者カラ銀行ガ不動産ヲ抵當トシテ居ル債權ヲ融資銀行ニ依リ融通ヲ受ケル、之ヲ質トシテ融通ヲ受ケル、此法案ニ依ッテ融通ヲ受ケル、受ケテ置イテモ、損失ト云フモノハドウ云フ場合ニ於テ負フカト云ヘバ、此銀行ガ債務者ニ代ッテ融資銀行ニ決濟ヲ爲シ能ハザル時ニ、不動産ヲ處分シテ、而シテ其不動産ヲ處分シタ上デ不足デアッタ時ニ損失ガ起ル、其損失ハ今融通ヲ受ケタ普通銀行ガ矢張其損失ノ負擔ヲ負フノデアルカ、是ハ民法上不動産ヲ抵當トシテ貸付チャリマスル場合ニ、不動産ヲ處分シテ損ガ立チマシタ時ニハ、矢張是ハ債務者ニ無限ノ責任ノアルト云フコトハ當然ノコトデアリマスカラ、此場合ニ於キマシテモ、矢張普通銀行ニ損ガ殘ッテ居ルト思ヒマスガ、若シソレガ殘ッテ居ナイ場合ニハ茲ニ損失ト云フノハナイト思ヒマスガ、私ハ殘ルモノト解シテ居ルノデアリマス、ソレモサウ解シテ宜シイノデアリマス、若シ其債務ノ責任ガ銀行ニ永久ニ殘ルト云フコトデアレバ、國家損失補償ト云フ恩典ヲ受ケルト云フ場合ガ非常ニ少イノデゴザイマス、普通銀行ノ營業ノ上カラ見マシテ、不動産ニ融通ヲシテ居ルト云

フ額ハ其資本ノ大部分デハナイノデアリマス、或ル幾「パーセント」位ノ部分デアリマス、二割乃至三割ト云フ位ノモノデナイカト思フノデアリマス、其不動産ヲ處分シテ其残りノ金額ヲ銀行ガ支拂ヒ能ハナイ時ニ損失ガ起ルノデスカラ、銀行ノ全財産ニ其損ガ残ルト云フコトニナリマス、國家ガ損失ヲ補償セヌ場合ニハ、銀行ハ不動産擔保ノ物權ノ處分後不足金ガ支拂ヘナカタ時、ソレマデ矢張責任ヲ有ツト云フコトニナルデアラウト思ヒマスルカラ、此問題ガサウ云フコトニナレバ、却テ銀行トシテハ喜バヌノデス、是ガ前ノ預金部ノ不動産融資ノ場合ニ不評判デアッタト云フ一ツノ原因ト私ハ信ズルノデゴザイマス、銀行ガ此問題デ責任ガ残ルト云フコトデアリマシタナラバ——是ハ十五年ト云フ期限ガ限ツテ居ルガ、相當ナ時機ニ不動産ガ可ナリノ暴騰ヲ致シマシテ、値段ガ上ツテ來テ——銀行ノ貸付金ヲ今日カラ値段ガ上ル場合ヲ豫想致シマシテ、其場合ニ於テ銀行ガ處分スレバ宜シイノデアリマスケレドモ、肩代リノ場合ニ於キマシテ、幸ニ貸付金ト肩代リヲシテ融資銀行カラ受ケル個人ノ債務ガ一致シタ場合、銀行ニ何等ノ損失ガ残ラヌノデアリマスケレドモ、肩代リスル場合ニ於キマ

シテモ、今日到底其評定價格ト云フモノハ、銀行ノ貸付價格ト一致シサウニ思ヘマセヌ、是ハ本會議デ武田サント大藏大臣ノ質問應答ニモサウ云フ點ガ見ラレタ所ガアルノデゴザイマスガ、サウ云フ風ニナリマス、其融資銀行ノ評定價格ト今貸付ケテ固定シテ居ル貸付金トノ差額ト云フモノハ、二番抵當デモ取ツテ、銀行ハ此權利ヲ留保シテ置カナケレバナラス、斯ウ云フコトニナル、サウスルト二番抵當者ニナリマス、常ニ一番抵當者カラ牽制サレテ居リマシテ、非常ナ不利益ナ立場ニアル、一番抵當者ヲ二番抵當者ガ補償シテ居ル形デ、一番抵當者ガ處分ヲ爲ス時ハ、二番抵當者ハ自分ノ權利ヲ留保スル爲ニ、金額ヲ代辨シテ支拂フト云フヤウナコトガ普通ニナツテ居ルノデゴザイマスカラ、丁度銀行ガ個人ノ債務ヲ更ニ補償シテ居ルト云フヤウナ形ニナルノデゴザイマス、若シサウ云フ風ニ補償シテ居ルト云フヤウナコトデアリマシタナラバ、長イ十五年間個人ノ債務ト云フモノガ融資銀行ニ残ツテ居レバ、其間ニ其銀行ガ惱サレナケレバナラスコトニナルト、果シテ銀行ハ此法案ニ依ツテ融資ヲ受ケルト云フコトニナルカドウカト云フコトハ、餘程銀行ハ考ヘルダラウト思ヒマス、

ソレガ此前ノ預金部ノ不動産融資ノ不評判デアッタ原因デアラウト思ヒマス、サウ云フ風ニ國家ガ損失補償ヲスルト云フコトハ、先ノ手段ヨリハ一步進ンデ居ルノデハアリマスケレドモ、普通銀行ガ恩典ヲ受ケル程度ト云フモノハ、私ハ極メテ少イデアラウト云フコトヲ申シタイノデアリマス、モウ一ツハ利子ガ下ッタト云フ問題モアルノデアリマス、其當時ハ八朱デアリマシタガ、今度ハ六朱二厘デスカラ、一朱八厘下ツテ居リマスカラ、是ハ有利ニナツテ居ルノデゴザイマス、併ナガラ是ハ一昨日以來中島サンナリ、小笠原サンナリ、ソレム、質問者カラ金利ガ餘リ安イモノデハナイト云フコトヲ申サレテ居ルノデアリマス、私モ左様ニ感ズルノデアリマス、今日ハ郵便貯金ハ三分臺、日本銀行ハ金利ヲ引下ゲ、段々我國ハ低金利ニ進ムニ當ツテ、六分二厘ハサウ安イモノデハアリマセヌ、局長サンノ御調デ不動産ノ今日ノ金融ハ、大抵ハ一割一分何ボニナツテ居ルト云フ御調デアルト云フコトデアリマスケレドモ、不動産ヲ抵當トシテ借りテ居ル直接ノ取引ハ左様ニナツテ居ルデセウガ、特別融資ヲ受ケル金利トシテハ、六朱二厘ト云フノハ餘リ低率ノモノデハナイノデアリマシテ、此前ノ八

朱ノ時ト一朱八厘下ツテ居リマスケレドモ、世間ノ狀態、即チ社會ノ狀態ガ既ニ低金利政策ニ這入ツテ居リマスカラ、餘リ是モ差ガナイト考ヘナケレバナラスヤウニ思フノデアリマス、サウ思ツテ見マス、此前ノ融資ヲサレマシテ成績ガ悪カタ時ト、今度ノ法案ハ何カ一步進ンデ、其時ノ失敗ヲ「カヴァー」スルヤウナ何カ立派ナ所ガアルト云フコトデアリマスレバ、一ツ詳細ニ御示シテ願ヒタイト思ヒマス、先ヅ私ハ運用上ニ付キマシテ之ヲ第一點ニ御尋致シタイ

○大久保政府委員 此前ノ預金部ノ融資ト今度ノ融資トヲ御比較ニナリマシテ、色々御話ガゴザイマシタガ、此法案ト前ノ法案トノ異ナル點ハ御指摘ニナリマシタ通り、第一ガ補償デゴザイマス、補償ノ點ニ付テハ昨日來色々御話ガゴザイマシタガ、此補償ガ附テ居ルト云フノト、附テ居ナイト云フノトハ非常ナ相違デアラウト思フノデアリマス、從前ノヤリ方カラ見マスト云フト、銀行自身ガ自家保險ヲスル、此自家保險ノ率ハ八分デ貸シマシテ、預金部ノ方ノ支拂ト自己ノ手数料ヲ取りマシテ、其差額ハ二分九厘ニナリマスガ、其二分九厘ヲ積立テ、置イテ自家保險ヲスルト、斯ウ云フヤリ方デアッタノデアリマス、其缺點ハ大體

松尾サン御指摘ノ通りデアリマシテ、第一ハ相手方ニ對シテ八分ト云フ金利ハ非常ニ高イ、今日普通銀行ガ金ヲ必要トスル場合ニハ、八分デハドウシテモ利用ノ範圍ガ少ナイノデゴザイマス、ソレデ六分二厘ニスルト云フコトハ今御話ノ通り一分八厘ノ低率ニナリマス、此利廻轉ヲ自家保險デヤッテ居ッタノヲ、今度ハ直接國家ガ補償スルト云フコトニナリマスカラ、ソレダケ融通ヲ受ケル方面カラ見マスルト、非常ニ安心デモアリ、隨テ融通銀行ガ今マデノ自家保險ヨリモ進ンデ思切ッタ貸出ガ出來ルト云フコトガ一點デアリマス

第二ニハ先程ノ金利ノ點ハ六分二厘ト云フコトハ成程將來ヲ見越シマシテ、低金利ヲ想像致シマシタ時ニハ餘リ十分デハナイカモ知レマセガ、今日地方ノ實情カラ見マシテモ決シテ高イ利子デハナイ、況ヤソレガ個人ニ肩代リヲ致シマスル場合ニ、全部行カナクテモ假ニ半分行ッタ場合デモ、其半分ノ程度ニ於テ六分二厘ト云フノハ非常ニ安イ利息ニナリマスル譯デアリマスカラ、殘タ分ニ對シテハ元ノ銀行カラ御話ノ通り殘ッテ行クコトハ、是ハ已ムヲ得ナイガラウト思ヒマス、肩代リニナッタ部分ニ付テハ、確ニ其融通銀行カラ受ケル金利ガ

六分二厘ト云フコトハ、其程度ニ於テ餘程ノ利益デアラウラウト思ヒマス、幸ニ鑑定價格ガ同一デアッタ場合ニ於テハマル／＼ノ利益トナル譯デアリマス、サウ云フ風ナコトモ考ヘテ見マスト、此前ノ預金部ノ融通ノ條件ヨリモ、今度ノ法律ニ依ル方ガ遙ニ利益ノ勘定ニナルト、斯ウ見テ居ル次第デアリマス

○松尾委員 私ハ此損失ノ負擔ト云フコトガ、此法案ニ疑問ガアルノデゴザイマスガ、此融資銀行ガ融通ヲ致シマシタ抵當物件ヨリ損失ヲ生ズル場合ト云フモノハ、其不動産ヲ處分シタ場合デナケレバナラスト思フノデアリマス、處分ヲ致シマシテカラハ、不足金ト云フモノハ更ニ銀行ニ追徴ヲシナイ積デアリマスカ、或ハスルノデアリマスカ、又個人ノ場合ニ於キマシテモ之ニ對シテ所謂永久ニ無限責任デアアルノデアリマスカ、ソレヲドウ云フ風ニ御考ヘニナッテ居ルノデアリマスカ

○大久保政府委員 只今ノ御質問ハ銀行ガ借りタ場合デゴザイマセウカ、或ハ肩代リヲ致シタ場合デゴザイマセウカ、双方ニナリマスカ

○松尾委員 私ハ双方ノ場合ヲ——銀行ガ融通ヲ受ケルノデアリマスカラ債務者デア

リマス、其場合ニ於キマシテ、其不動産處分後ニ殘金ガ殘ルト云フヤウナ場合ノ時ノ不足金デス、又個人ノ債務者デアアル時ノ場合ノ二様ニ分ケテ御話ヲ願ヒタイ

○大久保政府委員 個人ノ場合ニ於キマシテハ、其肩代リシマシタ不動産ヲ、萬一滞リノ爲メニ處分ヲ致シマス、其處分ヲ致シマシテ其處分デ足りナイ場合ニハ、是ハ普通ノ民事ノ決定ト同ジデアリマス、國家トシテ見マスレバ其足りナカッタ場合ニ付テ其範圍ダケ補償シテ行ク、斯ウ云フコトニナリマス、無論此融通銀行カラ見マスルト云フト、此間カラ申上ゲマスル通り、甲ノ貸出ニ付テハ擔保物ヲ處分シタ爲ニ全然損ヲシナカッタト云フ場合モアルダラウト思ヒマス、又乙ノ貸出ニ付テハ例ヘバ一割損ヲシタ、丙ノ貸出ニ付テハ二割損ヲシタト云フ、ソレ／＼ノ場合ニ依ッテ融通銀行ガ貸出シタ一ツ／＼ニ付テ受ケル損失ハ、實際問題トシテ必シモ一律ニ行カヌデアラウト思ヒマス、併シナガラ其融通銀行ハ、例ヘバ勸業銀行ト契約致シマスル場合ニハ、其貸出シタル金額ヲ全體ノ目安ト致シマシテ、大體其目安ノ二割ト云フコトヲ標準トシテ契約ヲ致シマスカラ、結局銀行若クハ其融通銀行ガ貸出シマシタ場合、ソレ

ノ相手ハ銀行デアアルト個人デアアルト問ハズ、貸出シタル場合ノ損失ヲコチラヘ申出デ、假ニソレガ全體デ二割デ納マッタ場合ニハソレデ宜カラウガ、吾々ノ大體ノ目安ハ其二割ヲ標準ニシテ契約ヲ致シマスルカラ、其以內デ納ッタ場合ニハソレデ宜カラウト思ヒマス、ソレ以上ノ場合ハソレハ即チ契約上已ムヲ得ヌコトデアッテ、ソレ以上ハ國家トシテ補償スルコトガ出來ナイデアラウト思ヒマス、一ツ／＼貸出シタ場合ト、融資銀行ガ補償ヲ受ケル標準トハ常ニ一致シテ居ル譯デアリマセヌ、其補償ヲスル標準ハ大體ノ目安ヲ頭ニ置キマシテ、其融通額カラ計算致シマシテ二割ヲ標準ニ置イテ補償ヲシテヤル、ソレデ大體融通ヲスル銀行ガ時局ニ對シテ相當ノ働キヲ爲シ得ルト、斯ウ云フ建前デ行ッテ居リマスカラ、一ツ／＼ノ銀行ノ損失ニ付テ、其一ツ／＼ヲ悉ク國家ガ其場合々々ニ拂フト云フ譯デアリナイノデアリマス、尤モ融通銀行デアアル所ノ勸業銀行カラ損失ヲコッチヘ持出シテ來マス時期ニ付テハ、過日モ御尋ガアリマシタガ、必シモ十五年經ッタ後ニ決ルトハ限リマセヌ、例ヘテ見マスル勸業銀行ガ何縣ノ何銀行ニ貸シタト假定シマス、其何縣何銀行ガ不

幸ニシテ色々ナ關係上倒レタト假定シマス、サウスルトソコニ清算ト云フ問題ガ起リ、色々ノ事故ガ出テ來マス、サウスルト今マデノ其銀行ニ對スル債權債務ハ一括シテ清算サレルコトニナリ、其清算ノ結果、勸業銀行ガ其擔保物ノ範圍内ニ於テ此抵當權ヲ實行スルコトニナリマス、其擔保物ノ範圍内ニ於テ實行シテ、尙ホ御例示ノヤウニ不足分ガアツタ場合ヲ想像シマスレバ、一般ノ無擔保債權ト同ジ立場ニナツテ之ヲ持越シテ行キマス、其無擔保債權者ト同ジ立場ニ於テ持越シマスルト云フト、多クノ場合ニ於テ躡イタ銀行デアルカラ足リナクナツテ來マス、其足リナクナツタ部分ハ銀行カラ見マス、銀行ハ債權者デスカラ一般ノ無擔保ノ債權ト同一ニ之ヲ持越シマシテ、ソコデ損失ガ何割ト云フコトガ確定致シマス、其確定シタモノハ融通銀行ニ向ッテ其金額ハ決マル譯デアリマスカラ、決ッタモノニ付テハ損失審査委員會ノ方ニ掛ケマシテ、豫テ約束ヲシテ居リマスル範圍内ニ於テ其部分ダケハ辨償シテヤルト云フコトガ十五年ノ間ニ起リ得ルコト、思ッテ居リマス、働キ具合トシテハ大體サウ云フヤウナ具合ニ考ヘテ居リマス

○松尾委員 此問題ニ付テ餘リ諄ク申上ゲ

ルヤウデアリマスガ、少シ私ノ言葉ガ足リナイノデアラウト思フノデアリマスガ、私ノ御尋シタイノハ、此銀行ガ不動産ヲ擔保トシテ融資銀行カラ現在ノ債務者ニ代ッテ融資ヲ受ケテ置キマシテ、サウシテ其不動産ヲ處分シテ其殘ツタ貸付、今度融資ヲ受ケル金額ニ達シナイ場合ニ不足金ガ起ル、此不足金ハ矢張無擔保ノ場合ト同ジヤウニ此融資銀行カラ請求サレルノデアリマセウカドウカト云フコトヲ先ヅ第一ニ伺ヒタイノデス、是ハ當然請求サレルモノト私ハ思フノデアリマスガ、之ヲ免レルト云フノデアリマシタナラバ、茲ニ國家損失補償ト云フコトハ起リマスケレドモ、是ハ銀行ニ此不足金ノ請求ト云フコトハ起ッテ來マス、即チ債務ト云フモノハ銀行ニ殘ル、其殘ル債務ト云フモノハ、餘リ大キナ金額デハナイ、是ハ前途ノコトデアリマスカラ豫想ハ付キマセスケレドモ、今營業致シテ居ル銀行カラ見マスルト、此金額ト云フモノハ餘リ大キナ金額デハナイ、其金額ノ支拂ガ不能ニ終ルト云フヤウナ場合ハ殆ド稀デアラウト思フ、今度ノ此融資ノ方針ハ現ニ活動シツ、アル銀行ヲ目標トシ、更ニ休業銀行ト雖モ活動シ得ル見込ノアルモノト云フノガ目標ニナツテ居ルノデアリマスカラ、活動シテ居

ル銀行、又ハ活動セントシテ居ル營業狀態ニアル銀行ハ、其不足金位ハ支拂ヒ出來ル、其不足金ヲ支拂フコトガ出來ナイト云フノハ殆ド豫想ガ付カヌ、サウスルト銀行ハ之ヲ支拂フト云フコトハ當然デアリマスカラ、國家ノ損失補償ト云フモノハ其銀行ガ支拂ハナカッタ時ニ起ルノデアラウト思フ

○大久保政府委員 只今ノ御質問デ能ク分リマシタ積リデアリマス、休業デナク活動ヲシテ居ル銀行、其活動ヲシテ居ル銀行ノ場合ニ此債權ヲ執行シテ見テ、残りガ殘ツタ場合ニ、ソレヲ免除スルカドウカト云フ御尋デアッタト思ヒマス、ソレハ損失基準ノ時ニ明ニ書ク積リデアリマスガ、其場合ニ於キマシテハ、營業繼續ノ可能ノ程度ニ從ヒマシテ、擔保物處分ノ残りハ其銀行ノ營業繼續ノ可能ノ爲メ必要デアレバ、其一部若クハ全部ヲ免除スルト云フ規定デゴザイマス、御話ノヤウナ時ニハ、相當ノ程度ニ於テ免除若クハ減額ト云フコトガ出來得ルコトニ規定スル積リデアリマス

○松尾委員 モウ少シ其點デ御尋シタイコトガアリマスケレドモ、マダ後ノ質問者モアリマスカラ、此運用上ニ付キマシテハ此程度ニ於テ私ノ質問ヲ止メマシテ、第二點ニ御尋致シタイノハ審議會ト云フノガ此法案ニアルノデアリマス、是ハドウ云フヤウナ組織ニナツテ居ルノデアリマスガ、若シ其梗概ガ分ッテ居リマシタナラバ御知ラセテ願ヒマス

○大久保政府委員 損失補償審査委員會ハ今日マデ殆ド特別融通法各種ノモノニ皆出來テ居リマシテ、大體幾多ノ先例モアリマスカラ、其先例ノ通りニ勅令デ定メル積リニ考ヘテ居リマス

○松尾委員 ソレハ諒承致シマシタ、而シテ今度ハ私ハ朝鮮ノ方ニハ斯ウ云フヤウナ問題ハ可ナリアルダラウト思ヒマスガ、今ノ政府ニ於カレマシテハ朝鮮ノ方ニモ斯ウ云フヤウナ法案ヲ實施サレルカドウカト云フコトヲ承リタイノデアリマス

○大久保政府委員 朝鮮ニ對シマシテモ此法案ト同ジ順序ニ依リマシテ同ジ事ヲヤル積リデアリマス、唯朝鮮ハ御承知ノ通りアル銀行ハ制令デヤツテ居リマス、朝鮮總督府ノ監督デ行ッテ居リマス、ソレデ制令デ規定シテ行ク考デアリマス、國庫負擔ノ經費ニ付キマシテハ豫算外國庫ノ負擔ナルベキ契約ト云フコトデ、今豫算ノ追第一號ノ中ニ出テ居リマス

○勝委員 一寸關聯シテ御伺シタイノデスガ、融資銀行ニ金ヲ貸ス、其擔保ヲ處分シ

テ尙ホ債權ヲ取立テルコトガ出來ヌ、詰リ足リナカッタ、足リナカッタ場合ヲ免除スルカセナイカト云フ問題ヲ松尾君カラ尋ネテ今銀行局長ガ御答辯ニナツテ居ル、其御答辯

擔保切レガシテ足リナクナツテモ、其銀行ハ自分デ始末ヲ付ケル力ノ弱イ銀行ダケハ是ハ免除シテヤルト云フヤウナ結果ニナリハシマセヌカ

フ、例ヘバデスネ、其銀行ガ今迄ノヤウニ十分ノ配當ヲシテ居ルトカ色々自由ナ働ヲシテ居ルノニ、國家ニ迷惑ヲ掛ケルコトハ不條理デアラウト思フ、デアルカラ從前ヨリ銀行ガ減資減配ヲ致シマスツカ、其他整理ノ上ニ相當聽クニタルベキ整理案ヲ立

○大久保政府委員 二項デアリマス
○松尾委員 更ニ又元ニ歸ッテ先ノ質問ヲ繰返スヤウニナルノデアリマスルガ、今勝君ノ質問ニ對スル御答ニ依リマシテモ、實際銀行ノ債務ニ屬スル其區別ガ餘程付キ惡イノデアリマス、而シテ委員長ノ申サレタ六條ノ點ニ付テモ疑問ガアリマス、此六條ハ今迄ノ特融ノ場合ト同ジヤウナ組織ニヤル考ダト大藏大臣ハ斯ウ言ハレマスガ、今日迄ノ此銀行恐慌時代ノ特融ト云フモノト、今回ノ此不動産融資ノ特融ト云フモノトハ、非常ニ其間ニ差ガアルト思フ、何故

認ムル範圍内ニ於テ免除スルト云フ御答辯デアッタガ、其借リタ銀行ガ非常ナ強力ナ、優良ナ銀行デアレバ、擔保ヲ處分シテ尙ホ足リナカッタ場合ハ當該銀行ヲシテ始末ヲ付ケサセル、其借リタ銀行ガ非常ナ力ノ弱イ銀行デアッテ、其始末ヲ付ケサセレバ其銀行ガ潰レルト云フヤウナ場合ニハ政府デ尻拭ヒヲシテヤル、斯ウ云フ意味デアリマス

○大久保政府委員 銀行ガ極ク良クテ借リタモノニ滞リナク拂ッテシマヘバ、是ハモウ問題ナイ譯デアリマス、債權ヲ執行シテ足リナカッタ場合ニハ、其銀行ノ此債務ヲ免除シテヤルカドウカト云フコトハ、其銀行ノ狀態ニ從ヒマシテ、大體吾々ノヤリ方ノ見當ハ今日ノ特別融通デモ同ジコトチャッテ居ルコトデアリマス、甲ノ銀行ガ擔保ヲ出シテ何ガシノ金ヲ借リル、其擔保ヲ處分シテモ處分殘ガアル、其處分殘ハ生キテ居ル銀行ニ付テ見レバ、其儘生キテ居ル銀行ガ返シテシマヘバ問題ハナイノデス、ソレヲ返サナイ場合ニハドウ云フ補償ヲシテヤルカト云フノガ御尋デアラウト思ヒマスガ、サウ云フ場合ニハ普通ノ働キヲシテ居ルノデ此補償ヲシテヤルノガ順序デアラウト思ヒマス、其免除ヲ受ケヤウトスルニハ國家ノ免除ヲ受ケルノデスカラ、ソコデ相當ノ理由ガアレバ其銀行ヲ潰シテシマフト云フノモ此法律ノ目的デハナイ、又今ノ融通ノ方法ノ目的デハナカラウト思フ、是等ノ程度ヲドウ見ルカト云フ問題デアラウト思

○金光委員長 ソレニ關聯シテ私ヨリ一寸伺ヒマスガ、其銀行ガ營業ヲ繼續シ得ル可能ノ程度ニ從ッテ減免スルト云フ御趣旨ハ良イコトダト思ヒマスガ、此法文ノ六條ハサウ云フヤウニ解釋出來マスカ

○大久保政府委員 是ハ既ニ今迄ノ先例デ大體決ッテ居リマス事柄デアリマシテ、損失基準ハ大藏大臣ガ決メマスノデアリマス、其損失基準ノ中ニ其事ヲ決メテ居リマスノデゴザイマス、今迄ガサウデアリマスガ、今後ノ此問題ニ付テモ同ジヤウニ決メル積リデアリマス、要スルニ基準ノ標準ヲ、ソレヲモウ一遍繰返シテ申上ゲマスレバ……

○勝委員 略分リマシタガ、ソレデハ極ク優良ナル銀行ガ借リタ場合ニ於テハ、少々

○金光委員長 分リマシタ、二項デスネ

○大久保政府委員 是ハ既ニ今迄ノ先例デ大體決ッテ居リマス事柄デアリマシテ、損失基準ハ大藏大臣ガ決メマスノデアリマス、其損失基準ノ中ニ其事ヲ決メテ居リマスノデゴザイマス、今迄ガサウデアリマスガ、今後ノ此問題ニ付テモ同ジヤウニ決メル積リデアリマス、要スルニ基準ノ標準ヲ、ソレヲモウ一遍繰返シテ申上ゲマスレバ……

不良貸付ガ出來テ、既ニ澤山損失ヲ致シテ

○大久保政府委員 大體サウ云フ意味デアリマスガ、今ノ御話ノ中デ潰レテシマフト云フ程度デナクとも、寧ロ其反對デモ、其銀行ガ成立ッテ行クノニ都合ガ好イト云フ程度デモ免除スル積リデアリマス、免除スルケレドモ、アナタノ御話ニ依レバ潰レテシマフト云フ時ニ免除シテヤルカト云ヘバ、ソコマデ行カナイデモ、寧ロ其營業ガ可能ニナルヤウナ時ニ於テ之ヲ免除シテヤル、斯ウ云フ意味デアリマス

○大久保政府委員 是ハ既ニ今迄ノ先例デ大體決ッテ居リマス事柄デアリマシテ、損失基準ハ大藏大臣ガ決メマスノデアリマス、其損失基準ノ中ニ其事ヲ決メテ居リマスノデゴザイマス、今迄ガサウデアリマスガ、今後ノ此問題ニ付テモ同ジヤウニ決メル積リデアリマス、要スルニ基準ノ標準ヲ、ソレヲモウ一遍繰返シテ申上ゲマスレバ……

○大久保政府委員 是ハ既ニ今迄ノ先例デ大體決ッテ居リマス事柄デアリマシテ、損失基準ハ大藏大臣ガ決メマスノデアリマス、其損失基準ノ中ニ其事ヲ決メテ居リマスノデゴザイマス、今迄ガサウデアリマスガ、今後ノ此問題ニ付テモ同ジヤウニ決メル積リデアリマス、要スルニ基準ノ標準ヲ、ソレヲモウ一遍繰返シテ申上ゲマスレバ……

不良貸付ガ出來テ、既ニ澤山損失ヲ致シテ

○大久保政府委員 大體サウ云フ意味デアリマスガ、今ノ御話ノ中デ潰レテシマフト云フ程度デナクとも、寧ロ其反對デモ、其銀行ガ成立ッテ行クノニ都合ガ好イト云フ程度デモ免除スル積リデアリマス、免除スルケレドモ、アナタノ御話ニ依レバ潰レテシマフト云フ時ニ免除シテヤルカト云ヘバ、ソコマデ行カナイデモ、寧ロ其營業ガ可能ニナルヤウナ時ニ於テ之ヲ免除シテヤル、斯ウ云フ意味デアリマス

○大久保政府委員 是ハ既ニ今迄ノ先例デ大體決ッテ居リマス事柄デアリマシテ、損失基準ハ大藏大臣ガ決メマスノデアリマス、其損失基準ノ中ニ其事ヲ決メテ居リマスノデゴザイマス、今迄ガサウデアリマスガ、今後ノ此問題ニ付テモ同ジヤウニ決メル積リデアリマス、要スルニ基準ノ標準ヲ、ソレヲモウ一遍繰返シテ申上ゲマスレバ……

○大久保政府委員 是ハ既ニ今迄ノ先例デ大體決ッテ居リマス事柄デアリマシテ、損失基準ハ大藏大臣ガ決メマスノデアリマス、其損失基準ノ中ニ其事ヲ決メテ居リマスノデゴザイマス、今迄ガサウデアリマスガ、今後ノ此問題ニ付テモ同ジヤウニ決メル積リデアリマス、要スルニ基準ノ標準ヲ、ソレヲモウ一遍繰返シテ申上ゲマスレバ……

不良貸付ガ出來テ、既ニ澤山損失ヲ致シテ

○大久保政府委員 大體サウ云フ意味デアリマスガ、今ノ御話ノ中デ潰レテシマフト云フ程度デナクとも、寧ロ其反對デモ、其銀行ガ成立ッテ行クノニ都合ガ好イト云フ程度デモ免除スル積リデアリマス、免除スルケレドモ、アナタノ御話ニ依レバ潰レテシマフト云フ時ニ免除シテヤルカト云ヘバ、ソコマデ行カナイデモ、寧ロ其營業ガ可能ニナルヤウナ時ニ於テ之ヲ免除シテヤル、斯ウ云フ意味デアリマス

○大久保政府委員 是ハ既ニ今迄ノ先例デ大體決ッテ居リマス事柄デアリマシテ、損失基準ハ大藏大臣ガ決メマスノデアリマス、其損失基準ノ中ニ其事ヲ決メテ居リマスノデゴザイマス、今迄ガサウデアリマスガ、今後ノ此問題ニ付テモ同ジヤウニ決メル積リデアリマス、要スルニ基準ノ標準ヲ、ソレヲモウ一遍繰返シテ申上ゲマスレバ……

○大久保政府委員 是ハ既ニ今迄ノ先例デ大體決ッテ居リマス事柄デアリマシテ、損失基準ハ大藏大臣ガ決メマスノデアリマス、其損失基準ノ中ニ其事ヲ決メテ居リマスノデゴザイマス、今迄ガサウデアリマスガ、今後ノ此問題ニ付テモ同ジヤウニ決メル積リデアリマス、要スルニ基準ノ標準ヲ、ソレヲモウ一遍繰返シテ申上ゲマスレバ……

不良貸付ガ出來テ、既ニ澤山損失ヲ致シテ

居ルノデ、何時マデ經テモ其銀行ト云フモノハ元ノ狀態ニナリ得ナイ銀行デアッタ、即チ「バランズ」ハ損失ガ出テ居リ、其「バランズ」ハ元ノ通りニ返ラナイ、茲ニ特別融通ヲ發動シタノデ、ソレト今度ノ場合トハ餘程違フ、ソコデドウシテモ私ノ疑問ガ晴レナイノデスガ、違ヒマスル爲ニ、國家ガ損失ニナルト云フ場合ハドウモ私ハ殆ド有リ得ナイ狀態ニナリハセスカ、私ハ擔保ヲ處分シタ其僅カナ不足金ダケガ支拂ヒ能ハナイト云フ銀行ハサウアルマイト思ヒマス、不動産ト云フモノハ今日固定ヲシテ居ルガ、銀行自體ノ營業ノ上カラ行クト、二割三割ノ程度ヨリ恐ラクハナイト思フノデアリマスガ、其擔保ヲ處分シタ不足金モ支拂ヘナイト云フコトニナレバ、其數ハ極ク少イモノニナル、借リタモノヲ銀行ガ支拂ハナイ、ソレヲ拂ヘバ銀行ガ潰レト云フヤウナ狀態ニナル銀行ハ餘リナイト思ヒマスガ、大藏當局ニ於テハ或ハ内容ヲ知ツテ居ラレマセウガ、私ハ内容ヲ知りマセヌカラ、ソコハドウモ無イト云フコトヲ斷言モ出來マセヌガ、併シドウ考ヘテモアリ得ナイヤウニ思フ、ソレガ餘程此ノ銀行恐慌ノ際ノ特別融通ノ場合ト今回トハ相違致シテ居ルヤウニ思ヒマス、私ハ此損失補償ト

云フモノガ、普通銀行ノ恩典ヲ受ケル場合ガ今日デハ此法案カラ見出シ得ナイ、堅實ナル銀行カラ申シマシタラ全ク無イト言ッテ宜イ、肩代リシタ場合ハ二番抵當ヲ取ッテ居ルカラ、一般ノ銀行ハサウ損ハシナイ、此前ノ銀行恐慌ノ際ノ特融ノ場合ハ、既ニ銀行ガ損失ガ起ッテ居ル場合ニソレヲ特別融通デヤッタ、ソコガ今日ノ場合トハ餘程違フノデス、茲ニ私ハドウシテモ了解ガ出來ナイ點ガアルノデ質問ヲ重ネルノデアリマスルガ、サウ云フ場合デハナイト云フヤウナ、何カ確乎タル私等ノ了解出來ルヤウナ御言葉ガアレバ更ニ承リタイノデアリマス

○大久保政府委員 銀行恐慌ノ時ノ特別融通ノ場合ト今度ノ場合ト違フト云フ事柄ニ付テ、私モ相當違フト思フノデアリマス、御説ノ通りデ、今度ハ此程度デ以テ宜カラウト吾々ハ考ヘマシタヤウナ譯デアリマス、特別融通ノ時ニハ御承知ノ通りノ事情デアルカラ、損失補償ノ金額モ非常ニ多イ、アレト是ト全ク同ジデハナイト云フ御説デアルガ、是ハ私ハ全ク同感デアリマス、唯之ヲ融通致サセマシタ時ニ於テ、今度ハ前ノ場合ヨリモ銀行ノ數モ非常ニ多イ譯デゴザイマス、特別融通ノ場合ニハソナニ澤

山モゴザイマセヌ、全體ニ於テ八十八行ト云フ數デ、今日デハ五十行位ニナッテ居リマス、今度ハ不動産融資ト云フ建前デ居ルノデアルカラ、地方銀行六百三十、貯蓄銀行八十八ト云フモノガ要求スレバ全部要求シテ來レル、ソレデ固定不動産ト云フモノヲ此方法ニ依リマシテ柔カク替ヘマシテ、是カラ資金ヲ得テ、ヨリ能ク働イテ行カウト云フ是ガ此目的デアリマス、特別融通ノ場合ノ如ク切端詰ッタ目的デハナイ、此法律ノ目標ニ於テ……デアルカラ色々ナ場合ニ於テ特別補償ノ場合ト同一トハ申サレマセヌ、併シ程度ガ違ヒマスガ、損失基準ヲ決定シマス場合ニ於キマシテハ、大シタ差ハナクテ宜イダラウト思ヒマス、ト申シマスルノハ、相手方ガ非常ニ良イ銀行デアルナラバ、此融資銀行ガ融通ヲ致シマシテ、良イ銀行ニ對シテ債務ヲ免除シテヤルノハ非常ナ不公平ナ話デハナイカト私ハ思ヒマス、今御話スルヤウナ具合ニ、大體ニ於テ地方ノ優良銀行ガ此制度ヲ利用スルコトガナイダラウカドウダラウカ、サウシナクテモ半面デ相當ノ安イ利子ノ金ヲ借リテ、ソレダケ自分ノ活動ヲ潤澤ニシテ行クカラ、損失ヲスルシナイニ拘ラズ、此法律ノ適用ニ依ッテ出來ルダケ金融ノ圓滑ヲ圖ッテ行ク

コトハ望マシイコトデアルト思ヒマス、其方法ノ有ル無シニ拘ラズ、不動産ノ資金化ハ必要デアラウト思フノデアリマス、其資金化ヲ完全ニ行フ爲ニ補償法ト云フモノガ出來タ譯デ、不動産ト云フ相當値打ノアルモノヲ目標ト致スノデアリマスカラ、全部損失ニナラウトハ考ヘテ居リマセヌ、日本銀行ノ特別融通ノ場合ト違ヒマシテ、茲ニ相當ニ立派ナ不動産ヲ皆持ッテ居ル譯デスカラ、マル損ニナルト云フコトハ想像モ致シテ居リマセヌ、ソレデ損失補償ノ程度ハ此程度デ宜イト決メマシタ譯デアリマス、然ルニ損失ガ實際ニ起ッテ來タ場合ニハドウスルカ、良イ銀行ナレバ何モ國家ガ損迄シテ補償ヲシテヤル必要モアリマセヌシ、又銀行ノ名譽ニ掛ケテモサウ云フ風ナ金ヲ滯ラシメルトカ、ソレガ爲ニ處分ヲ受ケルトカ云フ風ナ事ハヤリ得ナイダラウト思フ、恐ラク此損失補償ヲ受ケル銀行ハ非常ニ立派ナ銀行デハナクテ、中以下ノ銀行ト云フ風ニ想像シナケレバナラヌダラウト思ッテ居リマス、極ク惡イ方ハ先程申上ゲマシタ通りデアリマスガ、問題ニナルノハ中程度ノモノダラウト思フ、中程度ノモノガ金ヲ借リタモノヲ返サナイ、處分ヲシテシマッテ損ヲシタ、ソレヲ或ル程度マデ免除シテヤ

ル事ガドウデアラウカト云フコトハ、先程申上ゲマシタ通り、其銀行ヲ成タケ建直シテ行カセル程度ヲ目安ニ致シマシタ、銀行ハ相當内部ノ整理ヲ施シマシテ、ソレニ依ッテ將來立チ行ク目途ヲ立テサセマシテ、其結果ニ依ッテ一部若クハ全部ヲ免除スル、是ガ頗ル公平ナ態度デアラウト私等ハ考ヘルノデアリマス

○松尾委員 ソレデ私ノ御尋致シタイ趣旨ハ了解致シマシタ、即チ今ノ政府ノ御考ハ銀行ノ稍々不良ニ傾キツ、アルヤウナ銀行ヲ救済スルト云フヤウナコトカラ、此不動産ノ融資及ビ損失補償ガ發動サレテ居ルヤウニ思フ、優良ナ銀行ノ不動産ノ資金化ト云フモノハ殆ド行ハレニクイヤウニナッテ居ルノデアリマス、ソレデ昨日來モ、是ハ小笠原サンノ質問ニモアリマシタト思ヒマスガ、勸業銀行アタリノ不動産ヲ抵當ニ資金ヲ借りテ居ル者ニハ、何等ノ恩典ハナイト云フ事モ述べラレマシタガ、恰度之ト一致シテ居ル優良銀行又ハ勸業銀行等ノ是等ノ固定シテ居ル不動産ヲ擔保トシテ借入レテ居ルモノガ可ナリ今日デハ莫大デアッテ、サウシテ惱ンデ居ルノデアリマスカラ、之ニ對シテ此補償法案ト云フモノハ餘リ效力ガ薄イヤウニ思フ點ヲ私ハ心配致シ

テ居ルノデアリマスルガ、ソレハ政府デハ考ヘテハ居ラヌヤウデアリマスカラ、是ハ此程度ニシテ私ノ質疑ハ止メマシテ、私ノ質問ハ是デ止メマス

○大久保政府委員 少シ私ノ説明ノ仕方ガ惡カッタノデ、或ハ今ノ御結論ニ付テ少シ私ノ考ガ現レテ居ラヌヤウニ思ヒマス、今御話ノヤウナ具合ニ、優良銀行ト雖モ固定ノ資金ヲ得タイト云フコトハ、今日ノ時節柄皆望ンデ居リマス、銀行ノ善シ惡シニ拘ラズ、此不動産ノ資金化ヲシナケレバイケナイ、地方ニ金ガ少イカラ成ベク金ヲ廻シテ賈ヒタイト云フ希望ガアルノデアリマス、其銀行ガ此資金ヲ借りテ、其借りタ結果損失スルカ損ヲシナイカト云フコトハ別問題デス、成ベク相當低利ニ金ヲ借りタイト云フ希望ハ、地方ノ優良銀行カラモ澤山アルノデアリマス、私ノ今マデ聞イテ居リマス所デハ、八分デハ困ル、大體六分見當ニデモナレバ非常ニ宜イト云フヤウナ要求モ受ケテ居リマスガ、ソレ等ノ希望モ參酌シテ是ガ出來タノデアリマス、敢テ不良ノ銀行バカリデナク、希クハ是ハ全體ニ行ハレルヤウニ致シタイ、言葉ヲ換ヘテ言ヒマス、不動産ト云フモノヲ出來ルダケ之ヲ資金化シテ、サウシテ地方ニ金ガ向クヤウニ致シ

タイ、是ガ此法律ノ目的デアリマスカラ一寸此事ヲ附加ヘテ置キマス

○金光委員長 私ヨリ一寸御伺致シマスガ、融資銀行カラ貸出シタ場合ニ、其借受ケマシタ銀行ハ、債務者ニ對シテ從來ノ利率ガ例ヘバ一割デアッタモノヲ、今度六分二厘ニナッタスレバ、六分二厘ニ下ゲテヤルト云フコトヲ命令カ何カデ御規定ニナルノデゴザイマセウカ、又ハ本人カラ申出ガアル場合ニハソレヲ下ゲテヤルト云フヤウナ事ニデモナルノデスカ、サモナケレバ知ラヌ顔ヲシテ居ルト云フ事ニナレバ、非常ニ不公平ナモノニナルト思ヒマスガ、其點ハドンナモノデアリマセウカ

○大久保政府委員 融資銀行カラ普通銀行等ニ參リマス形ハ、銀行自身ガ債務者ニナル、斯ウ云フヤウナ場合ニ於キマシテハ、普通例ヘバ公債證書ナリ何ナリ人カラ擔保ニ取ッテ持ッテ居ッタモノヲ再擔保ニシマシテ、サウシテ或ル銀行カラ融資ヲ受ケマス、ソレハ其銀行ノ金繰ノ都合デ出スノデアリマスカラ、債務者ノ方ニハ直接及バナイノデアリマス、不動産ノ場合ニ於キマシテモ大體觀念ハ同ジデアリマス、其銀行ガ自分ノ取ッテ居ル不動産、ソレヲ質ニ致シマシテ、勸業銀行等カラ金ヲ借りマス場合ニ

ハ、銀行ガ債務者ニナル譯デアリマスカラ、其銀行ノ元ノ債務ニハ無關係デ動ク譯デアリマシテ、其銀行ガ直チニ債務者ノ金利ヲ下ゲナケレバナラヌト云フ必要ハナイダラウト思フノデアリマス、併シ唯此銀行ノ債務者ガ此恩典ヲ此法律ニ依ッテ受ケ得ル事ガ分ッテ居リマスカラ、多クノ場合ニ於テハ此銀行自身ニ相談致シマシテ、自分ノ金ヲ肩代リシテ賈ヒタイト云フコトヲ言ッテ來ルダラウト思フ、肩代リノ場合ニハ此法律ニ書イテアリマス通り、低資ノ規定モアリマス、斯ウ云フ建前ニナッテ居リマス

○小笠原委員 細カイ事デスガ一寸質問シタイ、此融資ハ十五箇年ト云フヤウニナッテ居リマスガ、銀行救済ノ意味ダカラ、勿論期限前ニ例ヘバ銀行ガ償還スル場合ニ、期限前ニ返スト、不動産銀行ガ手数料トシテ取ルヤウナコトモアリマスガ、マアサウ云フヤウナ事ハ無論ナカラウト思ヒマスガ、是ハ何カ御規定ニナリマスカ

○大久保政府委員 是ハ非常時局ノ救済デゴザイマスカラ、出來ルダケ鑑定料ヲ初メサウ云フ風ナ手数料ハ取ラセナイ趣旨ニヤラセル積リデアリマス

○小笠原委員 モウ一ツ御伺シタイノハ、前同特融等ノ實蹟ヲ見ルト云フト、例ヘバ

十萬圓ト鑑定サレテ居ルノ十二萬圓ニ賣

ス

○小笠原委員 共通擔保ノ場合モサウデス

泉ハ一寸條件ガ附イテ居リマス、收益ガアレバ宜シイトナッテ居リマスガ、一寸ハ危

ノ金繰ニシタ場合ニハ、債務者ノ利益ニナラヌデハナイカ、斯ウ云フ御趣旨デシタガ、

テ十二萬圓ニ賣ルト云フ場合ニ、後ノ擔保ヲ良クスル意味ニ於テ、十二萬圓全部持ッテ來ナケレバ十萬圓ノ鑑定ノ分ヲ解放シナイト云フヤウナ事ガ實際問題トシテ多イヤウ

カ、個人モ、例ヘバ其債務者ガ假ニ百萬圓ノ土地ヲ有ッテ居ル、ソレヲ銀行ニ提供シテ居ル場合ニ、或ル土地ハ五萬圓トカ、或ル土地ハ十萬圓トカ、皆ソレノ違ッテ居リマ

險ノ虞ガアルモノデスカラ、サウ云フ風ナモノハ一般的ニハ出來ナイヤウニナッテ居リマスクレドモ、收益ガアル場合ハ宜シイトナッテ居リマス

銀行ハ其資金チ之ニ依ッテ得マシテ、サウシテ地方ノ新ナル活動ノ資源ニ致シマス譯デスカラ、之ニ依ッテ地方金融ハ疏通サレル、一般的ニ利益ヲ受ケル、斯ウ云フ意味合カ

デアリマスガ、若シ實際ニ於テ銀行ヲ救済スルト云フ意味合デアルナラバ——サウ云フ意味デアルト聞イテ居リマスガ、ソレナ

ラバ、サウ云フ場合ニ、十二萬圓ダケヲ取ッテ茲ニ鑑定價格ヲキメテ置イテ、其鑑定價格ニ相應スルモノヲ持ッテ行ッタ場合ニ直

○大久保政府委員 極ク實務ニ互ル事デスガ、御趣旨ヲ體シマシテ出來ルダケサウ云フ風ニ債務者ノ便宜ニナルヤウニ一ツ考ヘ

シテ、其意味ニ於テ普通銀行ガ更始一新サレテ、非常ニ働ク、斯ウ云フ意味ニハナッテ居リマス

チニ解放スル、斯ウ云フタ事ニシテ行カスト、長イ間ニハ賣レバ有利ニナルカラト銀行ガ考ヘタ場合ニ、全部ノ金ヲ入レナケレ

○大久保政府委員 此委員會ニ大臣ノ出席ヲ請フ譯ニハ行キマセスカ

○大久保政府委員 左様デアリマス、適用サレマセス

○坪山委員 此趣旨ハ銀行ノ救済デアッテ、事實上ニ於テ第一條ノ第二號ニ該當スル場合ハ極メテ少イト思ヒマス、ドウシテモ第一號ニ該當スル場合ガ非常ニ多イノデナカラウカ、ソレデ先程モドナタカノ質疑應答

ナコトモ起キテ來ルト思ヒマス、其點ニ對スル事モ同ジク御定メガ願ヒタイト思ヒマスガ、何カソレニ付テ御考ガアリマセウカ

○大久保政府委員 町村ガ借ル場合デスカ、町村所有ノモノデスカ

○大久保政府委員 只今ノ御尋ノ銀行自身

○坪山委員 此趣旨ハ銀行ノ救済デアッテ、事實上ニ於テ第一條ノ第二號ニ該當スル場合ハ極メテ少イト思ヒマス、ドウシテモ第一號ニ該當スル場合ガ非常ニ多イノデナカラウカ、ソレデ先程モドナタカノ質疑應答

○大久保政府委員 只今ノハ共通擔保ニ取ッタ場合デアルト思ヒマス、成ベク共通擔保ニ付テ取ラナイヤウニスレバ宜イデヤナイカト云フ御趣旨ノヤウニ承リマシタ、不

○大久保政府委員 只今ノハ共通擔保ニ取ッタ場合デアルト思ヒマス、成ベク共通擔保ニ付テ取ラナイヤウニスレバ宜イデヤナイカト云フ御趣旨ノヤウニ承リマシタ、不

○大久保政府委員 只今ノ御尋ノ銀行自身

○坪山委員 此趣旨ハ銀行ノ救済デアッテ、事實上ニ於テ第一條ノ第二號ニ該當スル場合ハ極メテ少イト思ヒマス、ドウシテモ第一號ニ該當スル場合ガ非常ニ多イノデナカラウカ、ソレデ先程モドナタカノ質疑應答

動産デアリマスカラ、出來ルダケ處分ガ出來易イヤウニ取計ヒタイト思ッテ居リマ

○大久保政府委員 勸業銀行法ノ定款ニ溫

○大久保政府委員 只今ノ御尋ノ銀行自身

○坪山委員 此趣旨ハ銀行ノ救済デアッテ、事實上ニ於テ第一條ノ第二號ニ該當スル場合ハ極メテ少イト思ヒマス、ドウシテモ第一號ニ該當スル場合ガ非常ニ多イノデナカラウカ、ソレデ先程モドナタカノ質疑應答

○大久保政府委員 只今ノハ共通擔保ニ取ッタ場合デアルト思ヒマス、成ベク共通擔保ニ付テ取ラナイヤウニスレバ宜イデヤナイカト云フ御趣旨ノヤウニ承リマシタ、不

○大久保政府委員 只今ノハ共通擔保ニ取ッタ場合デアルト思ヒマス、成ベク共通擔保ニ付テ取ラナイヤウニスレバ宜イデヤナイカト云フ御趣旨ノヤウニ承リマシタ、不

○大久保政府委員 只今ノ御尋ノ銀行自身

○坪山委員 此趣旨ハ銀行ノ救済デアッテ、事實上ニ於テ第一條ノ第二號ニ該當スル場合ハ極メテ少イト思ヒマス、ドウシテモ第一號ニ該當スル場合ガ非常ニ多イノデナカラウカ、ソレデ先程モドナタカノ質疑應答

○大久保政府委員 只今ノハ共通擔保ニ取ッタ場合デアルト思ヒマス、成ベク共通擔保ニ付テ取ラナイヤウニスレバ宜イデヤナイカト云フ御趣旨ノヤウニ承リマシタ、不

○大久保政府委員 只今ノハ共通擔保ニ取ッタ場合デアルト思ヒマス、成ベク共通擔保ニ付テ取ラナイヤウニスレバ宜イデヤナイカト云フ御趣旨ノヤウニ承リマシタ、不

○大久保政府委員 只今ノ御尋ノ銀行自身

○坪山委員 此趣旨ハ銀行ノ救済デアッテ、事實上ニ於テ第一條ノ第二號ニ該當スル場合ハ極メテ少イト思ヒマス、ドウシテモ第一號ニ該當スル場合ガ非常ニ多イノデナカラウカ、ソレデ先程モドナタカノ質疑應答

○大久保政府委員 只今ノハ共通擔保ニ取ッタ場合デアルト思ヒマス、成ベク共通擔保ニ付テ取ラナイヤウニスレバ宜イデヤナイカト云フ御趣旨ノヤウニ承リマシタ、不

○大久保政府委員 只今ノハ共通擔保ニ取ッタ場合デアルト思ヒマス、成ベク共通擔保ニ付テ取ラナイヤウニスレバ宜イデヤナイカト云フ御趣旨ノヤウニ承リマシタ、不

○大久保政府委員 只今ノ御尋ノ銀行自身

○坪山委員 此趣旨ハ銀行ノ救済デアッテ、事實上ニ於テ第一條ノ第二號ニ該當スル場合ハ極メテ少イト思ヒマス、ドウシテモ第一號ニ該當スル場合ガ非常ニ多イノデナカラウカ、ソレデ先程モドナタカノ質疑應答

○大久保政府委員 只今ノ第一ノ御尋ト致

シマシテハ、銀行ガ直接借ル場合ガ多クテ、第二號ノ適用ガ少イノデナイカ、斯ウ云フ御心配デアリマシタガ、實際ニ於キマシテハ、第二號ノ方ガ非常ニ多イノデアリマス、今日マデヤリマシタ例カラ見マシテモ……ト申シマスノハ、勸業銀行トカ、農工銀行トカ云フ風ナモノガ、ソレ／＼ノ地方ニ貸出ヲ致シマス場合ニ、或ル一ツノ銀行ニ固メテ出スト云フコトハドウシテモ嫌ヒマス、成ベク御得意ハ廣ク求メル方ガ、勸業銀行ナリ、農工銀行ナリノ利益デスカラ、實際問題トシテハ肩代リガ非常ニ多イノデス、又肩代リヲスル方ガ、先程御尋ガアリマシタヤウニ、直接ニ行キマスカラ、債務者ノ利益ニナルノデアリマス、銀行ノ方ハドチラカト申セバ間接ニナリマス、債務者ニ直接ニ行キマス場合ニハ、ドウシテモ債務者ノ方ガ希望シマスカラ、第二號ノ方ガ遙カニ多イノデアラウト私ハ見テ居リマス、ソレカラ損失ヲスルコトガ非常ニ少イデアラウト云フ御見込デアリマシタガ、是ハ見方デアリマシテ、私ハ將來ノコトニ付テハ確言シ兼ねマスケレドモ、大體ニ於キマシテ此制度、成ベク地方金融ノ疏通ニ付テハ此趣旨ヲ體シテ、融資銀行ガ働イテ行

ク譯デアリマス、サウシテ地方銀行モ此法律ノ出ルコトヲ非常ニ待ッテ居ル實情デアリマスカラ、之ノ運用ノ結果ハ、相當ニ矢張思切ッテ貸ス、其貸シタ結果ハ、相當ノ矢張損失モ考ヘテ置カナケレバナラス、斯ウ云フ工合ニ吾々ハ考ヘテ居ル次第デアリマス

○坪山委員 此第一號ノ場合ガ多イカ、第二號ノ場合ガ多イカト云フコトハ、御互ニ是ハ意見ノ相違デアリマス、私ハ必ズヤ第二號ノ場合ガ極メテ少イ、第一號ノ場合ガ多イト、斯ウ考ヘルノデアリマス、是ハ併シ御互ニ意見ノ相違デアリマスカラ、質問ハ是デ打切りマス

○金光委員長 ソレデハ質問ノ通告ガゴザイマセヌカラ是デ本案ノ質問ハ終了致シマス

○金光委員長 次ニ昭和七年法律第六號中改正法律案ノ審議ニ入りマス、政府委員ノ提案理由ノ御説明ヲ願ヒマス

○上塚政府委員 提案ノ理由ヲ御説明申シマス、昭和七年度一般會計歳出ノ財源ニ充テル爲メ、公債發行ニ關スル法律中改正法律案提出ノ理由ヲ御説明致シマス、前回ノ帝國議會ニ於キマシテ昭和七年度一般會計歳出ノ財源ニ充テル爲メ、一億六千六百萬

圓ヲ限リ公債ヲ發行スルコトヲ得ル法律

ノ成立ヲ見タノデアリマスガ、今回ノ時局匡救等ニ關スル經費總額一億六千三百四十餘萬圓ノ中、歳出ニ伴フ普通歳入ヲ以テ支辨スル金額六十一萬餘圓ヲ差引シタル一億六千二百七十八萬餘圓ハ今日ノ場合其財源ヲ公債ニ依ルノ外アリマセヌ、而シテ其中八十一萬餘圓ハ既定ノ法律ニ依リ道路公債ヲ發行シ、其他ノ一億六千六百九十七萬餘圓ハ所謂歳入補填公債ノ發行ヲ必要トスルコトハ、曩ニ昭和七年度追加豫算ノ大要ヲ説明致シマシタ際ニ申述べテ置キマシタ通りデアリマス、而シテ其發行ノ爲ニハ昭和七年法律第六號中ノ公債發行限度ヲ改正増額スルノ必要ガアリマス、右ノ理由ニ依リマシテ本法律案ヲ提出シタ次第デアリマス、何卒御審議ノ上御協賛アランコトヲ御願申シマス

○金光委員長 御質問ハゴザイマセヌカ——御質問ガナケレバ……

○大崎委員 私共ト致シマシテハ今ノヤウニ總テノ物價モ下ルシ、ソレカラ年々公債ト云フモノガ、本年モ約七億位殖エルシ、又來年度モ約七億位殖エルト云フ工合デ、公債ノ利拂ト云フモノガ非常ニ多額ニ上リハセヌカト思フ、實際ニ於テ今公債ヲ所有シ

テ居ル者ノミガ非常ニ利益ヲ受ケルヤウナ傾向ニナッテ居ルカラ、政府トシテハ公債ノ利率ト云フモノヲ低減シナケレバナラス時機ガ必ズ私ハ來ルト思フ、尙ホサウ致シマスレバ今現エ本年度モ此提案ダケデモ三億何千萬圓ト云フコトデアルカラ、此公債ノ利率ヲ今カラ募集スルモノニ付テハ相等ナ私ハ低利率ナ公債ニシナケレバナラスト云フコトヲ思ウテ居リマスルガ、政府ノ方デハ其邊ノ御考ハドウデスカ、一寸御伺致シマス

○上塚政府委員 公債ノ利子ノ引下ニ付キマシテハ、先般來本會議ニ於テモ御質問ガアッタヤウデアリマス、大臣カラモ御答申シテ置キマシタ通りニ、是ハ經濟界ニ於テモ非常ニ重大ナ影響ヲ有ツモノデアリマス、我が帝國ノ財政ニ付テモ餘程考慮ヲ要スルコトデアリマスカラ、慎重研究ノ上ニ決定シナクチャナラヌ問題デアラウト思ヒマス、只今ノ所デハマダソレニ付テ研究中デアリマス

○中島委員 本日ノ朝日新聞ニ依リマスト云フト、大藏省內ニ於テ無利子ノ公債ヲ發行致シ、日本銀行ニ之ヲ持タシテ時局匡救ノ財源ニ充テントスル議論ガアルト云フコトヲ、二號活字三段抜キデ麗々シク掲ゲラ

レテ居リマスルガ、果シテソレノ御計畫ガアルノデセウカ、大藏當局ノ御答辯ヲ願ヒマス

○上塚政府委員 マダ聞イテ居リマセヌ

○中島委員 政府委員ノ御方、如何デアリマスカ、ドナタカ御聞及ビガゴザイマスカ

○上塚政府委員 只今調べテ見マシタケレドモ、マダサウ云フ考ヲ有ッテ居ル者ハナイサウデアリマス

○大崎委員 私ガ思ヒマスノハ、今回ノ公債ハ全ク非常ノ公債デアルシ、殊ニ民間カラ應募スルト云フコトモ餘リ聞イテ居リマセヌ、民間デモ應募スル力ハナイト思ヒマス、サウスレバ預金部若クハ日本銀行デ應ズルト云フコトニナリマスカラ、普通公債ガ五朱デアルノニ、今度ノ公債ハ五朱半ト云フ理窟ハナイト思ヒマス、非常時ノ公債デアルカラ二朱トカ三朱ト云フコトデ、日本銀行カラ出シテモ宜イ、政府カラ出シテモ宜イ、殊ニ郵便貯金ノ利子ハ三朱二下ッタト云フコトデアレバ、私ハ其程度ノ公債ニシテ少シモ差支ナイト思ヒマス、政府ハ低金利政策ヲ探ラレルナラバ利率ノ引下ト云フコトハ成ベク早クヤル方ガ私ハ實際ニ宜イト思ヒマス、今マデ發行シテ居ル公債

ノ利子デ發行スルコトハ無理デアル、非常時ノ爲ニ多額ノ公債ヲ募ル、其公債ハ今迄ノ公債ノヤウニ五朱ノ利子デナクテモ少シモ差支ナイト思ヒマスガ、今回公債ヲ募集スルトシテ、三朱若クハ三朱五厘ノ利子デ差支ナイノデアリマス、是ハ無論私ガ言ッタカラドウ斯ウト云フコトハアリマセヌガ、政府ニ於テサウ云フ方針デ進ンデ戴キタイト云フ希望ヲ申上ゲテ置キマス

○金光委員長 質問ハ是デ終了致シマシタ、次回ハ多分明日午後ニ開會スルコトニナルガラウト思ヒマス、次回ニ於テ討論ニ入リマシテ、續イテ採決ニ移ル積リデゴザイマスカラ、明日ノ午前中ニ黨議ヲ纏メ下サルヤウ御願致シマス、尙ホ次回ノ日時ハ公報ヲ以テ御通知致シマス、本日ハ是ニテ散會致シマス

午前十一時五十四分散會

昭和七年八月三十日印刷

昭和七年八月三十一日發行

衆議院事務局

印刷者 民友社印刷所